

かみくげ 恐竜の里新聞

平成28年1月20日

発行 上久下恐竜の里づくり部会

第82号

上久下地域
自治協議会
0795 78 0001

新年に夢と希望を

上久下地域自治協議会会長

村上 茂

上久下地域のみなさん、明けましておめでとございます。今年の正月三が日は、元旦に大雪に見舞われた昨年に比べ大変暖かい正月休みでしたが、皆さんご家族お揃いで新年をお祝いされたことと思います。

今年は丹波竜化石発見から丁度10年の節目を迎えます。昨年3月には元氣村かみくげに完成した「恐竜ひろば」が丹波市内外の多くの人たちの注目を集めることになり、また、6月には「広田のつり橋」が立派に修復され、地元のみならず地域を訪れるハイキング客らに上久下の名所として愛される施設となるでしょう。今年も引き続き丹波竜の里計画に基づいて、発掘現場付近に展望台公園を整備され、元氣村から発電所までの川沿いに遊歩道が予定されるなど、ますます恐竜の里も充実してきます。

新年早々にマスコミ発表しました「恐竜もしくは鳥類の卵化石」が話題となり、丹波竜に続く夢とロマンを私た

ちに与えてくれます。この卵化石発見が意味するところは、正に恐竜たちがこの地、上久下を産卵や子育てに最適な環境と認めてくれたもので、恐竜たちの生誕地、生息地と言ってよく、全国でこのような場所はどこにもありません。地域民として大変な誇りとするところです。今年も、丹波竜に加え卵化石も発見される「宝の山」が上久下に存在する、未来に夢あふれる地域として大いに宣伝し、元氣村を拠点とした収益事業に力を入れ、地域の皆さんへの貢献、還元を最大の目標とした色々なまちづくり活動を推進してまいります。今年一年、皆さんのご協力とご支援をよろしくお願いして、皆さんご家族が平穏無事にお過ごしできる年となりますよう祈念しまして新年のご挨拶といたします。

新しい年を迎えて

上久下自治会会長

永井 良和

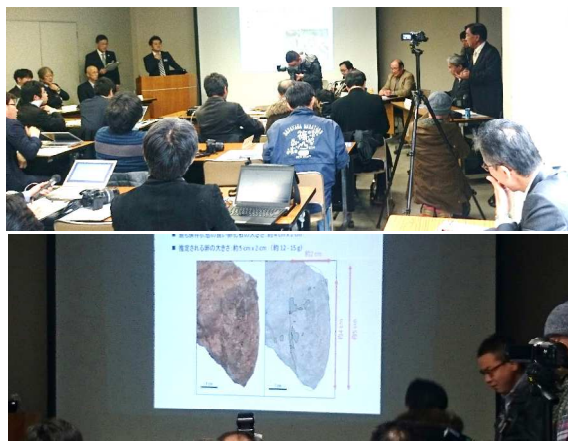
新年あけましておめでとございます。ご家族お揃いでお健やかに佳き年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中は自治会活動にご理解とご協力をいただきまして、大きな事故もなく無事一年を過ごすことができましたことを心より感謝致しております。昨今は温暖化が進み気象の変化もありましたが、自然災害や台風もなく穏やかな一年を過ごしてまいりました。上久下が抱えている少子高齢化、人口の減少といった地域固有の諸問題にも皆様と自治会組織が一体になって、困難ではありますが前進できればと思っております。

今年の干支は「申」で、申は今までの努力が形に成る年だそうです。明るい話題の多い多い年へ、また将来に向かって希望の持てる年、そして皆様にとりましても実り多き年でありますよう益々のご健勝をお祈り申し上げます。本年も自治会の運営に変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

卵の化石が密集して発見される
恐竜か？ 鳥か？

昨年10月に地元主体の化石発掘調査隊が発見した卵化石に関する記者発表が、1月8日に丹波県民局で行われました。上久下地域自治協議会から村上茂会長と常岡活動推進員が出席、人と自然の博物館から三枝準教授と池田研究員、丹波市から産業経済部 戸田部長や恐竜・観光振興課高階課長らが出席して記者発表に臨みました。村上茂会長から発掘調査の経緯と成果について説明のあと、



池田研究員から見つかった卵化石について現時点で分かっている内容の説明がありました。会場には卵化石の現物も用意されていたお陰で、より分かり易い報道になったのではないかと思います。今回見つかった化石は卵の形状が残っているものであり、国内では初めての発見。恐竜の卵であれば世界最小の卵（親指大）という位置付けになります。村上茂会長は報道陣に対して、「地元住民の熱意が丹波竜に続く大きな発見を生んだ。地域の宝である篠山層群を今後も発掘調査して、活性化に繋げていきたい。」と話していました。

丹波竜化石発見現場から5m上流の地点で見つかった卵化石密集箇所はまだ殆どが現地に残っており、今後の専門家の調査で更に詳しいことが分かれば世界的にも貴重な研究資料になることが期待されます。

28年新春賀詞交歓会 開催される

上久下自治協議会は1月11日、地域づくりセンターに協議会各団体、グループ代表と丹波市から辻市長はじめ市職員、県民局代表、山南町選出の市会議員ら55名が集まり恒例の新春賀詞交歓会を開催しました。オープニングの筆演奏と新春の舞のあと、辻市長と県民局西岡参事に新年の祝辞を受けました。続いて、人と自然の博物館池田研究員から年初に記者発表した卵化石についてスライドを使って説明してもらい、参加者は真剣に聞き入っていました。そして今回初めての企画として、大野電気さんのご厚意で鏡開きを実施することができ、新年の門出がより華やかなものとなりました。和洋楽デュオ もり・もりぐの津軽三味線や尺八・二胡の見事な演奏に感心し、コーラスくらんぼと一緒にご歌って踊って、楽しい時間を過ごしました。辻市長は、「丹波市は活躍人口を増やすことを目指している。上久下地域の活躍は市のモデルになっている。」と話されていました。文字どおり上久下の住民1400人余りが総活躍して、もっと地域が元気になればいいですね。



- 2月の予定
- ◆ 2月10日 (水) 地域づくり計画策定委員会 午後7時30分から
 - ◆ 2月12日 (金) 里づくり部会 午後7時30分から
 - ◆ 2月14日 (日) ふれあい映画会 午後7時30分から
 - ◆ 2月18日 (木) 自治会長会 午後7時30分から
 - ◆ 2月19日 (金) 桜まつり実行委員会 午後7時30分から
 - ◆ 2月2日、9日、23日 (毎火曜日) 恐竜時計台のカフェ 午前10時から売切れまで

